



NPO法人新居浜まちゅり隊主催

11/4 あかがねハロウィンカーニバル

11/4(日)、「百縁笑点街&さんさん産直市」内で、少し遅めのハロウィンカーニバルを開催しました!
たくさんの方がスタンプラリーに参加され、16カ所のポイント毎にお菓子を貰ったり、インスタボードや顔出しパネルのスポットで写真を撮ったり輪投げなどのゲームをしたりして楽しんでいただきました。
高ボラ、一般ボラの皆さん、ご協力ありがとうございました。



監督:大森研一 主演:佐野岳
「ふたつの昨日と僕の未来」



映画館前のロビーには、映画の撮影風景が展示されました!

NPO法人さしあげプロジェクトとは…

新居浜のさまざまな地域資源を活かして、まちの魅力を全国に発信し、知名度を向上させて、地域の活性化を図ることを目的に活動している団体です。

新居浜 FM78.0

さしあげラジオ

毎週火曜日13:00~13:30

YOUTUBEでも聴けます。

「さしあげラジオ」と検索してください。



NPO法人さしあげプロジェクト



npo_sashiage



https://www.omatsuri-sashiage.com/

さしあげプロジェクト正会員・賛助会員募集中!

・正会員 個人¥5,000 団体¥10,000

・賛助会員 個人一口¥3,000 団体一口¥10,000

(全て年会費です)

お振込み先

銀行	支店名	店番	口座	口座番号	銀行	支店名	店番	口座	口座番号
伊予銀行	登道支店	261	普通	1703204	三井住友銀行	新居浜支店	603	普通	1449679
愛媛銀行	新居浜支店	023	普通	6712934	郵便局				
東予信用金庫	本店営業部	002	普通	0425695	新居浜若水郵便局		01620-1-101515		

おもしろいアイデアを持っている方、お待ちしています!

NPO法人さしあげプロジェクト 発行
〒792-0017 愛媛県新居浜市若水町2-9-17 にっこうステーション1F
TEL/FAX 0897-37-1666
E-mail: sashiagepj@gmail.com
営業時間 10:00 ~ 18:00 (水・日・祝休館)

vol. 16
2018年

「あかがねの街」

このたび、さしあげプロジェクトで製作した「あかがねの街」が、JOYSOUNDで配信が開始されました!

新居浜市内の映像のプロモーションビデオも付いており、新居浜を離れた方には、「行ったことある!」と懐かしく、また、市民の方には、「こんな場所があるんだ」という新発見があるかも!?

カラオケに行ったら一度入れてみてください。盛り上がること間違いなし^ ^。

●検索ワード

曲 :「あかがねの街(アカガネノマチ)」

歌手:「珠季(タマキ)」

●配信対応機種

JOYSOUND MAX2、JOYSOUND MAX、JOYSOUND f1

※お店によって対応機種が無い場合がございます。



あかがねの街

Vocal 珠季
作詞 NPO法人さしあげ
プロジェクト
作曲 越智 靖夫
演奏 GABO GABO
Manipulator 日野 丈晴

あかがねの街が わたしの 大切な 未来 だから ずっと 伝え 続けるよ かけがえのない 新居浜	あかがねの街が 僕たちの 大切な 未来 だから ずっと 伝え 続けるよ かけがえのない 明日へ	あかがねの街が 僕たちの 大切な 未来 だから ずっと 伝え 続けるよ かけがえのない 明日へ
丘を のぼれば 青い空と 海が 見える 街には みんなの 歌声と 笑顔で あふれてる	あかがねの街が わたしたちの 大切な ふるさと だから ずっと 守り 続けるよ かがやける 明日へ	あかがねの街が わたしたちの 大切な ふるさと だから ずっと 守り 続けるよ かがやける 明日へ
おだやかな日にも はげしく降る雨の日にも いつもみんなの勇気で あふれてる この街に	街に 帰れば 秋祭りの 太鼓の音が 金木犀の 香りと ともに 僕たちを 迎えてる	あかがねの街から 遠く はなれた あの人に 届けよう みんなの 思いを
人々が残してくれた 尊い 絆と かがやける 夢と 希望を この胸に 抱いて	先人(さきひと)が残してくれた 尊い 絆と かがやける 夢と 希望を この胸に 抱いて	今 愛を こめて かけがえのない 明日へ かがやける 新居浜

さしあげプロジェクトの
HPから聞くことができます。

**NPO法人さしあげ
プロジェクト**

で

検索

Vocal 珠季さん



地元愛媛を中心に活動しています。
聴いてくれている人の「笑顔」と、「楽しい」と思ってくれる気持ちを何より大切にしています。

経歴: 愛媛県新居浜市ご当地キャラクター
「新居浜まちゅり」のテーマソング担当

ぜひ歌ってみてください(*'▽')

9/16

2018大神輿総練

いろいろなお祭りが一度に楽しめる松山大神輿総練。

前日に太鼓台を城山公園へ搬送し、雨の中、シートで覆いながら組み立てました。

一転して、当日は肌も焼けるほど快晴。

口屋太鼓台では、かき夫体験参加を歓迎しており、この日も、松山在住や県外、外国の方など180名余りが集まりました。事前にかき方の練習をしたり、お菓子まきをしたり、太鼓台をバックに写真を撮ったり、和気あいあい。

そしていざ本番。真剣な表情で演技広場へ入場。

地元松山で気合十分な御神輿、まるで生きているかのように動く牛鬼、それに負けじと口屋太鼓台も迫力あるさしあげ。地域を超えて多くの人々をつなぐ「祭りの力」を実感した1日でした。

10/16~18 2018新居浜太鼓祭り

♪「街に帰れば/秋祭りの太鼓の音が/

金木犀の香りとともに/僕たちを迎えてる」

平和運行等口屋太鼓台のこれまでの活動に賛同する平形自治会にご承認をいただき、川西地区の秋祭りに参加しました。

初日2時半。平形に建てた蔵に集合して、宗像神社で宮出し。お祭り集会は金子小学校へ。千羽鶴をいただきました。そういえば私も小学生の時、端管のロープを運動場で引っ張ったなあ、と思い出したり。

お昼からは平形町内を運行。その後、昭和通りの夜太鼓、イオンモールの夜太鼓に参加。終わつた途端、雨が降り出し、太鼓を雨から守りながら平形の蔵へ帰着しました。

17日午前中は、一宮の杜ミュージアム。頭上に生い茂る大きな楠からの木漏れ日に、太鼓台がキラキラ輝き…。金龍賞をいただいて感激しました。



午後は、工場前でかきくらべ…の予定が、押しに押し、約3時間遅れで全ての太鼓台さんの退場後に入場し、さしあげを行いました。冷え込む秋の夜、すでに真っ暗で人もまばらでしたが、温かい拍手が嬉しかった。

ついに最終日。大江浜のかきくらべは青空に太鼓台の金糸が映えてとても綺麗。

1月に自主参加した「ふるさと祭り東京2018」でお世話になった東京ドームの方も撮影に来られており、新居浜太鼓祭りを誇りに思いました。

そして、今年は2年に1度の“船御幸”。口屋太鼓台の乗船は一番最後。他の太鼓台さんのを参考に無事乗船。台船上で海風を受けてのさしあげは格別でした。

秋祭りにも全国からかき夫さんが来てください、中にはすっかり常連になられた方も。

2.5トンの太鼓台は、多くの力が合わさって動くのだと改めて感じた秋祭り。怪我無く3日間を終えることができました。川西地区協議会及び各太鼓台の皆さん、全ての行程を太鼓台と歩いた永井自治会長はじめ平形自治会の皆さん、そして力を振り絞って太鼓台をかいたかき夫の皆さんと応援してくださった観客の皆さんに、心から感謝申し上げます。また来年!!



ショーウィンドウに飾っているたぬきに仲間が増えました(^_~)その内のひとつは、なんと珍しい菊間瓦でできたたぬきさん。

月に一度の集いの場 悠友クラブ

ゲスト:終活カウンセラー 松尾若恵先生

9/27、10/25 「終活はなぜ必要なのか」

さしあげプロジェクトでは、新居浜の高齢者のみなさんに元気に楽しく過ごしていただきたいと、毎月一回「悠友クラブ」を開催しています。

今回は2回に渡り、終活カウンセラーの松尾若恵先生に、「終活はなぜ必要なのか」をお話ししていただきました。

「終活」…人生の終わりを迎えるにあたり様々な準備をすること。

寿命のこと、家族のこと、お墓の事、遺産のこと、お葬式のこと。「その時」が来た時に困らないように、後悔しないように、皆さん先生のお話に熱心に耳を傾けていました。

10月の後編では墓じまいや分骨、エンディングノートの書き方などを教えていただきました。地域によって骨壷の大きさも異なるというビックリ情報や、それによって骨壷に入らなかつた「骨」のその後の話。その時に後悔しないためにも、今日聞いていて良かったと思える時間でした。

蝶のおせっかいのまちプロジェクト～海を渡る蝶アサギマダラ～



南の島から太平洋を渡り、日本にやってくる蝶・アサギマダラ。そのアサギマダラが日本にやってくるのと同時に咲くフジバカラマを植え、新居浜にやってきてもらおうと、「NPO法人別子山の幸」さんと連携して取り組んでいるプロジェクトです。

昨年は来たのに今年は来なかったり、フジバカラマもたくさん咲いて他の蝶は蜜を吸いにきたけど、そこにアサギマダラは居なかったり。通り道として定着するには少し時間がかかりそうです。

こどもふろしき市…
こども達が店主になり、家にある使わなくなったものを1m×1mのふろしきサイズのブースで売る、こども版フリーマーケットです。

取材 あかがねESDこども商店街チーム主催 こどもふろしき市

11/4(日)、「百縁笑点街&さんさん産直市」内で、「あかがねESDこども商店街チーム」さん主催の「こどもふろしき市」が開催されました。

地域コミュニティのひとつであった商店街の賑わい回復を目的とした「平成30年度住民提案型商店街支援事業」のもと、登道商店街を活動の中心にし、今年の土曜夜市から活動。今回2回目には21名の子ども達が参加しました。

本企画主催のリーダー久枝日菜さん(大学4年生)は、「企画して実現するまでは大変ですが、子どもたちのためと登道が活性化するためと思うと頑張れます」と話し、今後も同企画を続けていきたいとのこと。



たぬきの仲間が増えました

ショーウィンドウに飾っているたぬきに仲間が増えました(^_~)その内のひとつは、なんと珍しい菊間瓦でできたたぬきさん。

昭和通りにお越しの際はぜひ覗いてみてください♪



え、ほーなん?! 新居浜の方言

普段から使われているものや
ディープな新居浜弁まで、例文と一緒に紹介!

あんがみる …様子をうかがう、眼色をさぐる。
例) ちょっとあんがみた方がええな。

あやくろしい …たどたどしい。
例) あやくろしい手つきやな。

あぶならしい …あぶなげな、頬り甲斐ない。
例) こここの足元あぶならしいわ。

あらかましい …荒っぽい。
例) あらかましい天気やな。

あらくたい …乱暴な、粗野な。
例) あらくたい運転したらいかん。

『郷土史談』を参照